



平成26年7月30日発行

特別養護老人ホーム 朝陽ヶ丘荘
〒679-5331
兵庫県佐用郡佐用町平福138番地1
TEL 0790-83-2008 FAX 0790-83-2035
URL <http://www.hwc.or.jp/asahigaoka/>

あさひ



高見 きよの 様
100歳のお誕生日、おめでとうございます



ごあいさつ

朝陽ヶ丘荘

次長兼総務課長

大森 隆彦



次長兼総務課長の大森です。
今年度4月に赴任して、約4ヶ月が過ぎようとしています。
私は現在、朝陽ヶ丘荘の利用者の皆さまや職員の笑顔に癒されながら、業務にあたっています。
国では、特別養護老人ホームの入所要件の引き上げ、自己負担割合を条件に応じて変更する等の見直しが進められています。利用者の皆さまに直結することなので、サービスを提供する事業所としても注視していかなくてはなりません。
朝陽ヶ丘荘では、110名の本体利用者さまと、ショートステイ、デイサービスの利用者の皆さまに利用いただいています。その方々が楽しく、安心して安全に快適に過ごして頂くことが私たちスタッフに求められている役割です。
利用者の皆さまとご家族の方々、地域の皆さまに信頼される施設として、私自身そのスタッフの一員として努力してまいります。よろしくお願いいたします。

平成26年度 特別養護老人ホーム朝陽ヶ丘荘 事業体系表

～利用者本位の支援と安全、安心を重視した事業展開を目指して～

1 利用者本位のサービスの提供

(1) 利用者本位で質の高いサービスの提供

ア ユニットケアの実践

- 拡・ユニットケアによる生活の質の向上
 - ・利用者の暮らしやすい環境の整備
 - ・ユニット毎の個性ある暮らしづくりの実践
 - ・喫茶「ひだまり」展示コーナー利用促進
 - ・ユニットケア全国セミナー等への参加

イ 個別支援の実践・定着

- ・ケアプラン策定の充実
- ・ケアカンファレンスの充実
- ・利用者の夢を叶えるプロジェクトの推進
- ・高齢者の就労支援の研究・検討結果を踏まえた実践

ウ 福祉サービス第三者評価事業の受審結果を受けた取り組み

エ 健康管理の充実

- ・健康管理の充実

オ 福祉サービスに関する苦情解決事業の実施

- ・福祉サービスに関する苦情解決事業の実施
- ・利用者の権利を擁護する環境づくり

カ 人権擁護の推進

- ・身体拘束ゼロ作戦への取り組み
- ・高齢者虐待防止の推進

キ 家族会等との連携強化

- ・施設利用者と家族の会との連携強化

ク 専門職連絡会の実施

- ・管理栄養士・栄養士連絡会
- ・施設看護師連絡会

ケ 障害者の就労支援強化

- ・喫茶「ひだまり」における障害者の就労支援強化

2 地域で支え合う仕組みづくり

(1) 多様な福祉機能をもつ地域福祉拠点の構築

ア 地域で安全・安心に暮らすことができるサービスの提供

- ・認知症対応型通所介護事業の強化

拡 居宅介護支援事業の拡大

- ・地域貢献事業の推進

イ 施設機能の地域への提供

- 改・認知症家庭・地域介護研修の実施

ウ 災害時等における地域防災拠点の構築

- ・災害時における事業団施設間の相互応援体制の整備

3 医療と福祉の連携による事業推進

(1) 個性と魅力ある施設の実現

- ・各種セラピストの派遣受け入れ
- ・講師の派遣
- ・認知症地域ケアの実践

4 人材育成と働きがいのある職場づくり

(1) 人材育成基本方針の推進

- ・人材育成基本方針等による事業推進
- ・職場研修推進体制の整備等

(2) 積極的なOJT及びSDSによる「人材を人財に」

拡・OJT強化による非正規職員の育成

- ・組織性研修の実施
- ・専門性研修の実施
- ・自己研鑽（SDS）への支援
 - 介護福祉士資格取得への支援
 - 事業団アカデミーへの参加支援
 - 介護福祉士実習指導者講習会の受講
 - その他自己研鑽への支援

(3) 研究成果等の発表

- ・職員研究・実践発表大会への参加
- ・事業団実践・研究紀要への投稿
- ・全事協実務研究論文等への応募

5 経営基盤の安定・強化

(1) 経営基盤の確立

- ・待機利用者の利用促進等による稼働率98%以上の維持
- ・ショートステイの受け入れ体制の充実
- ・認知症対応型通所介護事業稼働率90%を目指す

拡・居宅介護支援事業所ケアプラン作成数65件の確保

(2) 施設運営協議会の活用

- ・朝陽ヶ丘荘施設運営協議会の開催





朝陽ヶ丘荘の新しい顔ぶれの紹介

～朝陽ヶ丘荘での抱負をきいてみました～



転入職員



次長兼総務課長
(西播磨総合リハビリテーションセンター)
大森 隆彦
心機一転、がんばって参ります
皆さま、よろしくお願いいたします



支援課長
(赤穂精華園 地域支援課)
西村 学
佐用をいっぱい好きになります！



主事
(事務局 総務部 総務課)
片山 由紀子
いろいろなことを勉強します。初心に戻って、
頑張りますのでよろしくお願いいたします



みかづきの郷 ユニットリーダー
(赤穂精華園 児童支援課)
小林 育美
利用者さまが笑顔で明るく楽しい毎日を送る
ことができるように、気づきを大切にします



ほたるの郷 ユニットリーダー
(赤穂精華園 児童支援課)
藤永 幸正
元気に明るく支援してまいります
何でも言ってください！



みかづきの郷 支援員
(西播磨総合リハビリテーションセンター)
古川 康正
元気が一番！初心を忘れず、
がんばります

新規採用職員



あさぎりの郷 支援員
柴原 沙妃
笑顔を忘れず、利用者さまに気持ち
よく生活していただけるよう支援します



医務室 看護師
西浦 章子
皆さんと共に、寄り添う看護・ケアを
提供します



ほたるの郷 支援員
藤本 綾子
ご入居者さまの笑顔につながる
支援ができるよう、日々頑張ります。



デイサービス 支援員
吉永 美紀子
利用者さまが、楽しい時間を過ごせ、
笑顔で居られる時間を過ごせるよう努
めます

新たな職場で、ご活躍ください

奥本 雄美 総合リハビリテーションセンター 福祉管理部長兼のぞみの家所長
山下 文也 赤穂精華園 成人支援第二課
谷口 良政 事務局 経営企画部 施設整備担当付
南 正子 総合リハビリテーションセンター 福祉管理部 福祉第二課
大原 佑太 赤穂精華園 成人支援第二課



お疲れさまでした

吉村 俊樹 支援課 課長 (定年退職)
和田 美穂 医務室 看護師
武内 茂美 ほたるの郷 支援員
西島 沙也加 デイサービス 支援員
橋元 美奈海 総務課 主事
反橋 悦子 みかづきの郷 支援員
栃岡 信子 あさぎりの郷 支援員



あさぎりの郷



ユニットリーダー
林 浩一 です



あたたかくなり、散歩日和です

利用さまの要望や想いを形にできるよう、また安全で安心した生活を提供できるよう、ユニット職員一丸となって、ユニットケアの推進に努めています。
利用者さま一人ひとりが、その人らしく笑顔で、楽しく生活できるよう取り組みを進めています。



風船バレー、そおれっ！



今日は、おやつ作り♪



ほらほら、目の前にありますよ

ひまわりの郷

ユニットリーダー
青石 真 です



今日のおやつ作り担当です

私の目指すユニット像は、利用者さまが入院しない、職員が辞めようと思わない、この2点です。この2点に向けて、業務や日課の改善に取り組んでいく所存です。皆さまから忌憚のない、ご意見をお待ちしています。



想い、思いの外出です

今年のさくらも満開で



ユニットリーダー
小林 育美 です



利用者さまやご家族さまのご希望に沿った支援を目指しています。まずは、日頃のコミュニケーションの中から、利用者さまのご希望が伺えるような環境づくりを整えていきます。そして、利用者さまの笑顔がすこしでも多くみることができるよう努めていきます。

みかづきの郷



男性陣のおやつ作り



お誕生日、おめでとうございます



風船バレーのエースです♪



夏に向けて、半袖かしら？

ユニットリーダー
藤永 幸正 です

ほたるの郷

季節感を味わえる雰囲気作りとアットホームな雰囲気の中で過ごしていただけるような生活を提供できるよう心がけています。

ショートステイの方々も含めて、「のんびり」「ゆったり」「こちよい」一人ひとりが満足していただける、そんなユニットを目指して支援してまいります。



ほたるの郷、美人さん勢揃い

完成です!



今日は、こいのほり作りです



仲良し組で、道の駅へ、出発



道の駅を満喫中♪



医療だより

～認知症の方の穏やかな生活のために～

認知症は、高齢者に多い疾患であると同時に経過も長く、その経過中に様々な身体的合併症を併発することが多く、短期的に行動心理症状（BPSD）を発症させる誘因となり、長期的には生命予後に影響を及ぼすこととなります。

私たち医療専門職は、認知症の総合的なアセスメントを行い、多職種連携、情報共有し、健康で穏やかに過ごしていただけるように支援していきたいと考えています。



栄養士だより

気温が上昇する夏場を迎え、腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう。大腸菌は、人の腸内にも存在し、ほとんどのものは、無害ですが、このうちのいくつかは、下痢などを起こし、“病原大腸菌”と呼ばれます。“O-157”は、出血をともなう腸炎を起こす、腸管出血性大腸菌の代表です。



菌に汚染された飲食物を食べないないように、菌を
“つけない” 調理前後・食事前・用後は、石けんで手を洗う
“増やさない” 食品の保存温度に注意する
“やっつける” 食品は内部まで十分に加熱してから食べる
(中心温度75℃、1分以上)

この3原則を守って、食中毒を予防しましょう！

朝陽ヶ丘荘施設利用者と家族の会

平成26年4月27日(日)に開催しました。
多くの皆さまに参加いただきました。



家族会役員の皆さま

喫茶“ひだまり” リニューアルオープン

玄関ホールの喫茶“ひだまり”は、認知症の方の“ほっとする場所”として営業しています。

認知症の方の穏やかな生活は、行動心理状（BPSD）の誘発を予防し、健康にはかせない要素が含まれています。何気ないおしゃべりやおいしいお茶で笑顔も満開になります。

また、ご家族さまの看護、介護に関する相談に應じたり、多機能な面を備えています。

ぜひ、地域の皆さま、お立ち寄りください。



祝 兵庫県社会福祉事業団創立50周年 第29回地域ふれあい納涼祭

平成26年8月6日(水) 19:00～20:40

朝陽ヶ丘荘前芝生広場

しゃんとこ踊り・夜店・福引き大会

駐車場は、旧佐用自動車学院をお使いください



ゆるやかな時の流れと豊かな自然の恵みに癒されて

温泉とうまいもんで
おもてなし



〒669-6702

兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

浜坂温泉保養荘

ご予約・お問い合わせは お電話(0796)82-3645まで

夏のおすすめ7ランもいろいろ!



お一人様1泊2食¥6,300～